

第 153 回日本輸血・細胞治療学会 関東甲信越支部例会ご案内と演題募集要項（第 1 報）

標記についてご案内申し上げます。皆様のご参加および一般演題の応募をお願いいたします。プログラムは、2022 年 1 月下旬に学会ホームページに掲載いたしますので、必ず事前にご確認ください。また、プログラム（最終版）の冊子は、参加費振り込み確認後、発送を予定しております。第 2 報以降は、すべて学会ホームページ上で皆様にご確認をいただく形になります。

日時：2022 年 2 月 26 日（土）10:00~18:00

場所：ZOOM ウェビナーによる Web 開催

例会長：小林 博人（東京女子医科大学附属足立医療センター 輸血・細胞治療部）

テーマ：『臓器移植と輸血療法 その最新の知見』

プログラム：

①看護教育講演・シンポジウム：輸血・細胞治療領域におけるタスクシフト・シェア

②共催セミナー「抗 HLA 抗体陽性患者の腎移植」

石田 英樹 先生（東京女子医科大学 移植管理科 教授）

③一般演題

④シンポジウム I 「臓器移植と輸血療法 検査・看護の立場から」

⑤シンポジウム II 「臓器移植と輸血療法 移植医の立場から」

⑥特別講演「小児肝移植、その現状から細胞治療の可能性」

笠原 群生 先生（独立行政法人国立成育医療研究センター 臓器移植センター長）

参加費：1,000 円（会員、非会員問わず）

※参加申し込み方法は、追って学会 HP 上の第 2 報でお知らせします。

【一般演題の募集要項】

- 発表時間とテーマ：口演 6 分、質疑 3 分、テーマは自由。
- 応募方法：抄録（MSWord 文書で 600 字以内）に、発表者名、施設名、部署名、連絡先（E-mail, TEL）を記載の上、下記の事務局に電子メール添付にて送付してください。
- 募集期間：2021 年 12 月 29 日（水）17:00 まで
- 事務局（送付先）：第 153 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会
東京女子医科大学東医療センター 輸血・細胞治療部 高野恭子
E-mail：153reikai.ao@twmu.ac.jp

- 一般演題の演題応募数により、優秀演題の表彰を予定しています。
- ※東京女子医科大学東医療センターは令和4年1月に足立区江北へ移転、「東京女子医科大学附属足立医療センター」と名称が変わります。
- ※演題応募にあたり、学会 HP の「学術集会・支部例会への演題応募における倫理的手続きに関する指針」にご留意くださいますようお願いいたします。